

平成27年度 第3号

PTA会報

発行日 平成28年2月29日
発行 京都府立久美浜高等学校PTA

🧤 1年生スキー・スノーボード実習 🧤

京都府立久美浜高等学校PTA

ごあいさつ



PTA会長
橋本 英樹

PTA会員様の御協力のもと一年間のPTA活動を無事に終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。本部役員、学級委員の方々、平野校長をはじめ諸先生方の多大なる御協力があり、一年間のPTA活動を行うことができたのではないかと思います。

昨年4月にPTA会長という大役を務めさせていただくこととなり、不安な面が多々ございましたが、これまで私なりに精一杯努力して参りました。しかしながら、PTAクラブ後援会費の件では、PTA会員様に多大なる御迷惑を掛けてしまい大変申し訳なく感じております。今後、このような事が二度と起こらないよう次年度の本部役員になられる方々にしっかりとした引継ぎを行いたいと思います。

この一年間のPTA活動を振り返ってみますと、保護者と学校との間に距離の隔たりを強く感じました。PTAとは子供たちの為に何が出来なのか、どうしたら良い学校作りが出来るのかを保護者と学校が共に考

え、協力し、実行する組織ではないかと私は思います。久美高生の為保護者と学校との距離を縮めるためにも会員様の力を是非お貸し頂けたらと思います。

まずはPTA活動をきっかけとして学校に足を運んでいただき、久美高生の様子をみてやってください。また、PTA活動以外にも学校側と対話できる準備は出来ておりますので、少しでも気になることがございましたら学校に足を運んで頂けたらと思います。

卒業生の保護者様におかれましては、これまでのPTA活動への御協力ありがとうございました。久美浜高校を今後とも温かい目で見守り、御協力をお願いします。

在校生の保護者様は来年度以降も、久美高生・素晴らしい学校作りの為にPTA活動への積極的な御協力をお願い致します。

私の力不足でPTA会員様に多大な御迷惑をお掛け致したこともございましたが、PTA活動にたずさわることができ大変良かったと思えます。

最後になりましたが、今後の久美浜高校PTAのさらなる発展を期待しまして挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

人生の方程式



校長
平野 正樹

平成二十七年度もあと一ヶ月となりました。

橋本英樹会長様をはじめ、本部役員並びに学級委員の皆様を中心にPTA活動を盛りたてていただき誠に有り難うございました。

また、クラブ後援会費の追加徴収につきましては、全会員様より御協力いただき誠にありがとうございました。

今年度は、平成二十七年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌー競技場で開催され、多くの皆さんに応援していただきました。また文化祭には86名の保護者の方々にお世話になり模擬店を開催していただきました。その他、体育祭の応援や玉入れ競技への参加、校内持久走大会の給水活動など、温かな御支援が生徒達の大きな励みとなりました。

さて、三年生の保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業誠におめでとうございます。三年間を振り返りまして生徒達は喜怒哀楽、さまざまなき事があったと思います。その時々、友達や保護者の皆様に支えられ成長してきたことでしょう。

卒業後は、進学する人、就職する人それぞれの目標に向かって歩み始めますが、今後は、自分の力で判断し、責任を持って行動していかなければなりません。

京セラの稲森和夫氏の著書「生き方」の中に、人生の方程式の記載があります。「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」この式のなかで最も重要なものは「考え方」です。ポイントはかけ算です。頭脳明晰で90点の能力を持つていても、努力を怠り30点の熱意しか発揮しなければ、その積は2700点にとどまります。一方、人並みで60点の能力を持つ者が、俺は才能がないから努力でカバーしようと90点を超える熱意で取り組みると5400点になります。

そして「考え方」です。考え方という要素にはマイナスも存在します。そもそもその考え方がマイナスイ方向に働いているのでは良い結果は得られないということなのです。

これから困難なことに遭ったとき、課題を解決するのは自己の力ですが、おかれた環境の中で、友や先輩に頼り、高校時代の先生も思い出し相談をしてくださいます。そして、保護者の皆さんからの言葉かけや気持ちで支えてあげてください。

最後に、会員の皆様には、今後も本校教育への御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年度 PTA事業

4	24	進路講演会
5	9	PTA初総会
	19	府丹後地方PTA指導者研修会
6	12	府立高校PTA連合会総会
	20	近畿高等学校PTA連合会大会(和歌山)
	1	地区懇談会(橘・網野・丹後・弥栄)
	3	地区懇談会(久美浜)
7	8	地区懇談会(峰山・大宮・与謝以南)
	9	京都府PTA指導者中央研修会
	17	「PTA会報第1号」発行
8	9	千日会巡回指導
	3・4	文化祭参加(模擬店)
9	24~30	交通安全指導
	29	体育祭
	12	親睦球技大会(中止)
10	14	臨時PTA総会
	29	校内持久走大会給水活動・応援
11	7	PTA指導者研修会(両丹ブロック)
12	1~8	次年度本部役員立候補受付
	18	「PTA会報第2号」発行
	8	会計決算会・監査会
2	21	PTA年度末総会
	29	「PTA会報第3号」発行
3	上旬	市PTA協議会久美浜ブロック年度末総会
	下旬	有線放送(PTA活動報告)

文化祭模擬店



持久走給水活動



体育祭応援



体育祭玉入れ



平成27年度 PTA会計決算書

【収入】 (単位:円)

科目	決算額	備考
繰越金	210,972	前年度繰越金
会費	852,000	@3,000×284名 保護者244名 教職員40名
活動補助金	17,280	府Pからの補助(交通安全啓発事業)
雑収入	115,213	文化祭模擬店売上金115,100、貯金利息113
合計	1,195,465	

【支出】 (単位:円)

科目	決算額	備考
	710,624	
会議費	1,080	総会配付用CD
運営活動費	343,747	文化祭模擬店材料等、IH応援うちわ作成、 地区懇談会費、交通安全看板、生徒指導ちらし、 保険掛金(行事傷害保険・全高P連賠償保険)他
事務費	12,740	封筒、コピー用紙、振込手数料
旅費	14,113	府高P連・両丹P等会議出席旅費
会員研修費	27,652	近P・府P・丹P研修会参加旅費他
負担金	56,360	府立高P連会費
広報費	219,132	会報発行(3回)
慶弔費	35,800	香典・花環
	153,275	
補助費	0	進路指導費
	0	学習指導費
	0	保健指導費
	14,040	生徒指導費 生徒用カラー反射リストバンド
	24,135	表彰費 皆勤賞等優秀生徒表彰副賞品
	0	人権教育費
	115,100	雑費 模擬店売上金補助(生徒会へ)
予備費	3,000	鳥羽高校甲子園出場支援
合計	866,899	

○差引残高

(収入) 1,195,465円 - (支出) 866,899円 = 328,566円(次年度へ繰り越し)

担任団より贈る言葉



学年主任 博士 辻

3年生の保護者の皆様、お子様の卒業おめでとうございませぬ。保護者の皆様におかれましては、高校卒業という大きな節目を迎えられ、喜びもひとしおかと存じます。この3年間お子様の成長を支え、また本校の教育活動に御支援・御協力頂きましたことにあらためて感謝申し上げます。

3年生の皆さん、卒業おめでとうございませぬ。高校3年間は有意義に過ごせたでしょうか。皆さんの過ごした1日は、決して楽しいことばかりではなかったと思います。遠方からの通学、難しくなる学習、やりきらないけれどならない課題、部活動との両立。中学校時代にはなかった皆さんの課題と向き合い、1つ1つクリアして、今日のこの日を迎えたことと思えます。

進路決定も高校生活での大きな課題でした。高校入学までは、70人の目指すところに、大きな違いはありませんでしたが、高校卒業に向かうということは、70通りの進路へ向かうという作業でもありました。「自分は何になりたうのか」「何に向いているのか」「自問自答」、悩み、相談し、たくさん進路から、「自分にあった1つ」を見つけたことで、これだと思えます。「実現へ向けて努力をする」。この過程をおおして、一人一人が本心に成長してくれたことと思えます。

様々な課題に立ち向かい、努力を重ね、卒業式を迎えられた皆さん。これまでの道のりは、決して一人でたどり着いたわけではなく、皆さんの周りには、応援し、手助けをしてくれた人がたくさんいたことにも、もう気づいていきますね。家族をはじめ皆さんを温かく見守ってくれた人達への感謝の意も込めて、この卒業は皆さんにとっても価値ある、栄誉あることだと思っております。胸を張って久美浜高校を卒業して欲しいと思えます。

さて、4月には新しい生活がスタートします。就職する人は、いよいよ社会人です。何事にも責任がついてきます。もう甘えは許されません。最初は何もできないと思いますが、

できない分、「周りの人達への気配り」を大切にしてください。そして、スタートがつかないこと。「第一印象」で「なんだこの人は」と思われてしまつとなかなか信用を回復できません。職場が辛くなつてきます。「石の上にも3年」とい言葉があります。「まず一年」、自分に出来ることを一生懸命やってみてください。必ず認めてくれる人が現れます。助けてくれる人が現れます。職場が居心地良くなつてくると思えます。

専門学校へ行く人へ、自分のやりたいことをやりに行くのが専門学校です。そこで頑張れば、確実になりたい職業に就くことが出来ます。その分、高校よりも「出席」や「課題」が厳しくなります。脱落する生徒も多いのが現状です。専門学校での「努力」が就職に直結します。1日も無駄に出来ませぬ。一瞬一瞬を大切に過ごして、夢の実現を目指して下さい。

大学・短大へ行く人へ、大学は学問・研究をする所。自分がやりたい勉強は出来ませんが、自分のなりたい仕事に就けるとは限りません。就職するときは「自分の選んだ大学」だけでなく全国の大学生との競争になります。学業はもうそろそろですが「人には負けない何かを身につける」「自分のセールスポイントを磨く」ことを意識して、入学時から、2年後、4年後へ向けてしっかりと準備をすすめてください。高校でも繰り返してききました「アルバイトの経験」は就職活動では評価はされません。

まだ進路が決まっていない人へ、「やりたいこと」「なりたいたいこと」にこだわりや、強い希望があるから、進路が決まっていけないのだと思えますが、甘くはありません。今まで待っていたにしている保護者の方に感謝して、一杯取り組み、進路を切り開いてください。

一ヶ月後、それぞれが決めた進路で、新しいスタートラインに立つことになりました。繰り返しになりますが、まず、「スタート」で出遅れないこと。そして、自分自身の可能性を信じて下さい。大変なことも多いと思いますが、身体に「気をつけて頑張ってください。皆さんの今後の活躍を応援しています。」

A組担任 金森 智徳

とうとうお別れの時が来てしまいました。何とかここまで来られたというのが正直な実感ですが、一時はどうなる事かと心配した人も少なくなく、担任として自信がなくなるときも多々ありました。皆さんにとっても様々な思いを経た3年間であったらうと思えます。私もこの学校に3年前皆さんと一緒にやって来て同じ3年間を過ごしてきたわけですが、今までの赴任先での経験値が本場に通用しませんでした。皆さんもそうであったかもしれませんが、様々な予想外の経験をさせてもらいました。皆さんに駆り出された演劇の悪役は忘れられない思い出になりました。

しかし最後はしっかりと自分の判断で自らの進路を切り拓き決めていく姿は立派でした。一度信じたその道を、少々のがあっても自分のその判断を大切にしていってほしいと思えます。

今の社会は皆さん大変な情報化社会の中で便利な面もある代わりに、大変な不安を抱えて生きているのを実感させられます。それが何か私はまだ漠然としているのですが、皆さんにお願いしたいことがあります。この高校生活を単に過ぎ去った3年間として片付けてしまつたのでなく、これから大切にしていってほしいと思います。

色々思い悩んだりしたことを大切にしていってほしいと思えます。時には喜んだこともあるでしょう。それを出し出し、自分を大切にしていってほしいと思えます。そして同じくらい周りの人も大切に出来る人であってほしいと思えます。先行き不透明なこの時代、これから社会の中で、いつも順風ばかりとはいかないでしょう。でもそんな時々に思い悩み歩んできた経験が役に立つのではないのでしょうか。失敗の経験のない人はいないでしょうが、そんな人はこれからの試験に弱い人ともいえるでしょう。悩んだ分だけ人は強くなつていきます。

人生は選択の連続ともいえるでしょう。地元で得た仲間を大切に、また迷った時には故郷にあるいは古業に戻つて、一緒に語り合える仲間であり続けてほしいと思えます。皆さんに合わせることをせず、伝えたいことを発信するばかりしてきた至らぬ担任でしたが最後までお付き合いいただいたことに感謝してあります。その時は理不尽に思える要求に対応してきたことはこれから必ず皆さんの力になること信じています。「教壇には学びの半ばなり」「こちらも沢山の学びをさせていただきました。ありがとう。そしてさよなら。」

皆さんの前途に幸多からんことを祈っています。本日は本心に卒業おめでとう。



B組担任 小柿茉智子

2年前、初めて久美浜高校に来て君たちと出会い、初めての担任を持ったのが今の3年B組です。君たちと過ごした2年間はすべてが初めてのことばかりでした。教員としても、担任としてもまだまだ未熟で、「ああしなければいけない。こうさせなければいけない。」という思いばかりが先行して、最初のころは（今でも）いつも口うるさくしていたかも知れませんが、今思えば、勝手な責任感を押しつけていたのかな、とも思いますが、君たちに成長してほしいという親心だと思つて許してください。卒業が間近になって、本当にもう卒業していくのかと正直不安な気持ちが大きいです。B組は、自分の気持ちや表現するのが苦手だけど、心の中は強い芯を持っている。楽しいことに夢中になりすぎてたまに周りが見えなくなるけれど、友だちが悩んだり落ち込んでいたら相談に乗ってあげたり、持ち前の明るさで慰めてあげることが出来るクラスだと思つています。私がよく体調を崩していた時も、「先生また倒れるから、無理せんときゃ」と、その時は冗談半分だったかも知れませんが、そんな言葉もみんなの愛情だと思つて受け止めています。

これから卒業していく君たちにお願ひがあります。1日に1回ぐらいです。面倒くさいと思つたことをあえてやってみてください。今まで君たちに言いながら、なかなか実行できていなかったのではなにかと思ひます。靴を揃える、落ちてるゴミを拾つて……。小さな事で構ひません。そしてたとえ同じ行為でも、嫌々ではなく、誰かのことを想つてしてくれたら嬉しいですよ。誰かの喜んだ顔を思い浮かべてほしい。『時間の使い方は、命の使い方です。全ての人間にとって時間は同じなのに流れていきます。その間に過ひつてしまふかは、君たちが決めることです。これから君たちがどんな風に成長していくのか楽しみにしています。』

担任らしいことは何もしてあげられなかったけれど、卒業した後、君たちが毎日笑顔で過ごしているなら、私は幸せです。卒業おめでとう。



C組担任 水口 善之

生徒のみならず並びに保護者の皆様、この度はご卒業おめでとう申し上げます。1年次から担任団として3年間見守らせていただきました。「光陰矢の如し」と言いますが、思い返せば私は皆さんから学ぶことばかりのあったという間の3年間でした。授業の進め方やHRのあり方まで日々教えられました。また学校生活の中で常に元氣と笑顔をいただき、本当に幸せな職場だと感じていました。自分の子育てとあなた達の成長を見比べながら、これまで大きく変わったと感動し、自分の生き方にも大きな影響を与えた3年間でありました。思い返せば、入学式前の初めての整列から今日まで本心に成長したと感じています。あの日の君たちはまだまだ小さくて、細くて本心に心配でした。上級生と比べていつになつたら追いつくのかなと思つていたら、いつの間にか超えていました。仲間を大切に優しく謙讓の心が溢れているあなた達の背中がたくましく見えたとき、心の底からうれしかったことを覚えています。まだまだ子供っぽいことをすることが多いかなた達ですが、多くの先生や先輩・後輩と触れ合う中で自分を磨くことができた結果だと考えています。

私は「神様からの贈物（ギフト）＝才能」という考え方が大好きです。みんなにはそれぞれ神様からいただいた贈物（ギフト）があり、それがどこかで花開くのを待っている。誰もそのような才能があるのかなんてわかりません。でも、確かにそれは在るのです。それを開花させようとは私は思いません。花を咲かせるのはあくまでも自分自身です。いま花を咲かせる必要がなければ、次のステップに無事に送り届けるのが私の目標でした。神の言葉にも「百華為誰開」（ひゃくかたがためにひらく）というのがあります。無限の可能性を秘めているあなた達をとにかく無事に次の段階に進ませたいと3年間考え続けました。とにかく見守つてこつ、私の中の目標でした。

この3年間、進学先や卒業後のことまで、折に触れずいろいろ話をさせていただけました。なぜそこのか、何をやるのか、などという質問は嫌というほどさせていただきました。そのなかで家族の話から最新の科学の話など知らないうことを聞き、私が勉強になることも多かったです。話すことだけが君たちに何かを示すことができませんでしたので、少人数クラスでゆつゆつ話すことができて本当につれしかったです。国語を教えていることもあり、言葉やコミュニケーションには特に時間をかけて説明し、時には厳しき言葉の方も思ひます。そんな君たちが授業で学びあいをし、一生懸命ティス・カッションをするのを見られなくなると思つた寂しみのひびきです。

いよいよ終わりが近づいてきました。茶道では12月の稽古に「先今年無事、芽出度千秋楽」という掛軸がかかりました。これを見ると一年無事に過ごせたことをまわりに感謝しつつ、新しい年を祝つものですね。私の今の心境はまさに「千秋楽」であり、支えていただいた多くの先生方に感謝をしつつ、あなた達の新たな門出を祝ひながら、まさに「千秋楽」とさせていたいただきます。

末尾になりましたが保護者の皆様におかれましては本校の教育に多大なご理解とご尽力をいただき、またそれに対して私の力不足の面があったことを深くお詫び申し上げます。3年間ありがとうございました。



卒業する我が子へ



卒業おめでとう。健康で3年間過ごせたことに感謝ですね。これからは自分の行動に責任をもち、社会人として頑張ってくださいね。

中学の頃は遅刻ばかりしていましたが、朝6時半に家を出て2時間近くかけて自転車、電車、バスで通う久美高への進学は、親子共にかなり覚悟が必要でした。でも、農業の勉強は楽しかったようで愚痴を言うこともなく通い続けることが出来ました。3年間温かく、広い心で見守ってくださいました。先生方、本当にありがとうございました。3年間通い続けられた事実は、就職する息子の今後の自信につながっていくと思います。

高校に入り、大きく環境が変わりました。3年間、クラブ活動頑張りました。入部した時は部員は子どものみ、やらざるを得なかった部長、でもその事が結果的には自分自身を成長させる良い経験となりましたね。体育館での大勢の人前での発表はとても緊張したことでしょう。何でも相談出来、笑える

親しき良き友人、後輩、先輩達にも恵まれ充実した日々、我が子の様子を温かく見守り、助言や時には厳しく叱ってください指導して頂いた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。つい口うるさく言ってしまう毎日ですが、いつもあなたの事を応援しています。残り少ない高校生活を思いっきり楽しみ、人生の良きページにしてください。

卒業おめでとう。三年間、学校生活を楽しく成長をしてくれたと思います。これからもいろんな事を体験してもっと成長をしてください。

自分の選んだ高校で、自分の納得が少しでも出来る3年間が過ごせたでしょうか？人から言われて物事を進めるのではなく、自分から進んで出来れば良いですね。これからまだまだ色々今以上にやりたい事や辛い事があると思いますが、諦めず意気を持っていれば後は楽しい事も出来ると思います。自分の事が自分で出来るよう頑張ってください。先生方、ありがとうございました。

もうすぐ3年間が経ち、卒業ですね。入学したのが昨日のように思います。3年間は長いようで、あっという間だったと思います。中学校では、体験出来なかった事を高校で色々と体験出来たと思っています。卒業してからも短大に行き、高校以上に色々と体験したいと思いませんか、大丈夫だと思っています。また、色々な事があると思いますが、ガンバッてください。私達親もガンバッテサポートをします。

家から学校まで遠くて、たいへんだなあ。3年間通ったね。学校で楽しく過ごしている様子をよく話してくれました。お腹が痛くなる程、面白い話もしてくれました。進路を決める時、悩んだね。春から新しい道に進みます。何でも一生懸命打ち込む姿をいっぱい見てきたから、頑張れる姿しか想像できません。先生、友人、家族に支えてもらっていることに感謝して過ごしてください。これからもずっと応援して見守っています。

過保護に育ててしまった親の責任ではありませんが、あまりにも世間の常識を知らな過ぎて、親として反省しています。せめて人様に迷惑を掛ける事の無いようにと願っています。

早いものでもう卒業なんですね！中学・高校は本当に早く感じます。でも彼女にとってはどんな高校生活だったのでしょうか？三年間たくさん思い出が残って

れていてくれたら親としてとても嬉しいことです。まだ受験が控えています。自分の行きたい所へ向かってチャレンジして欲しいし、悔いの残らないよう最後まであきらめないで頑張ってくれることを信じています。苦しいけどとにかく頑張ってくださいね！

高校卒業おめでとう。この三年間、勉強と共にクラブ活動の力又一競技に全力で取り組み充実した日々を過ごされたと思います。反面、色々といやいや「辛い」「悔しい」思いもしてきました。その様な中で、先生方や友人及び応援して下さった地域の皆さまに支えられながら、心身共に大きく成長する事が出来たと感謝して欲しいです。

卒業おめでとうございます。いよいよですね。「高校行かない」から始まって一転、学校を自ら選び、行くと言いだした時のあの頃をしみじみ思い出しています。朝の苦手なあなたがギリギリに起きて学校に向かおうとする姿。最初は不安だらけだった事でしょ。一年・二年と経つに連れ、だんだんと頼もしささえ感じるようになりました。久美浜の地は大らかで優しい方が多い印象があり、周りの方々に温かく見守っていただきながら良き高校生活が送れて本当に良かったね。今更で良くしていただいた周りの方々への感謝を忘れず、自分の信じた道を今更で通り、あなたらしく進んで行って欲しいと願っております。

早いものでもう卒業なんですね！中学・高校は本当に早く感じます。でも彼女にとってはどんな高校生活だったのでしょうか？三年間たくさん思い出が残って

高校卒業おめでとう。いよいよ高校生活も終わりを迎えることになりました。この三年間、勉強と共にクラブ活動の力又一競技に全力で取り組み充実した日々を過ごされたと思います。反面、色々といやいや「辛い」「悔しい」思いもしてきました。その様な中で、先生方や友人及び応援して下さった地域の皆さまに支えられながら、心身共に大きく成長する事が出来たと感謝して欲しいです。

卒業おめでとう。中学の頃の良かった友達とも離れ、将来の為に久美高に通った三年間、お疲れ様。専門的な知識や技術を身につけ、四月からいよいよ社会人の仲間入りです。周りの話を良く聞き、無理せず頑張ってください。不安もあるとは思いますが、いつでも何でも相談してください。

早いものでもう卒業なんですね！中学・高校は本当に早く感じます。でも彼女にとってはどんな高校生活だったのでしょうか？三年間たくさん思い出が残って

3年生から 保護者の方に対する 感謝の言葉

私は小さい頃、よく悪さをしてお父さんに怒られた事が多くあり
ました。あの頃は、何をしたらダメなのかの区別がよく分から
ず、今思えば両親には本当に迷惑をかけたなと思います。今も迷
惑をかけているので、早く恩返しをしたいと思っています。
高校時代は、家から学校までの交通機関のお金をいつも出して
頂いていたので、本当にありがたかったです。

私の将来の目標は、お母さんのような介護職になることです。
お母さんは、仕事の疲れを顔に出さず、いつも元気で私たちに明
るく接してくれます。私も四月から働きだしますが、お母さんや
お父さんのように自分の仕事を誇りを持ち、毎日を楽しんで過し
ていきたいです。これからも、よろしくお願ひします。

おばあちゃん、小さい頃から忙しいお父さんやお母さんの代わ
りに面倒を見てくれてありがとう。姉妹けんかをたくさんして迷
惑かけてごめんない。おばあちゃんは、野菜を作ったり縫い物
をしたりするのがとても上手く、手編みのセーターを自慢したこ
ともありました。これからも、おじちゃんがいけない分しっかり
おばあちゃんの手伝いをしていきます。

お母さん、いつもお弁当ありがとう。それに、寝坊した時バス
停まで送ってくれてありがとう。バスも行ってしまっただけで
送ることになった時は本当にごめんない。高校生になって進路
を決めるときは相談のついでにあってありがとう。今年から、施設
の方で働くので心配をかけないように頑張りたいです。

高校に入ってから、色々と環境が変わって違った自分を少しで
も見せることが出来たかなと思います。小・中学校と比べて高校
では積極的になったし、お母さんには色々と学校生活や部活動に
おいて三年間支援して頂きました。ありがたかったです。毎
日、学校に行けたのも送ってくれたお陰だし、部活を三年間統
けられたのもお母さんの理解と部費を支払ってくれたからだと思
います。本当にありがたかったです。

学生生活において、高校が一番楽しくてあったという間でした。
四月からは、環境が今までと変わります。私は看護の道に進む
ため、看護学校へと進学して家を出ますが、金銭面やその他のろ
いろなこと、離れていてもたくさん支援を受けなければいけませ
ん。なので、これからよろしくお願ひします。自分らしく頑張
っていきます。

高校入学してから迷惑ばかりかけてきたのに、呆れずに支えて
くれてありがとう。

喜ばせるより悲しませた方が多かった高校生活だけど、社会
に出たら高校の分まで喜ばせたいと思っています。ありがとうご
ざいました。

そして、これからもよろしくお願ひします。
三年間、お弁当を作ってくれたり送迎してくれてありがとうご
ざいました。

あと二年間、お世話になります。私は専門学校でトリマーの技
術を学び、自分の夢である海外でトリマーの仕事がしたいです。
反対される気持ちも分かるけれど、お兄とお姉より大きくなった
自分を見て欲しいので応援をしてください。ずっと迷惑をかける
けど、これからもよろしくお願ひします。

僕はこの18年間とても幸せに過ごしてきたと思います。小さい
時から今までたくさんわがままやお願ひをしてきましたが、断つ
たり無視したりしないで聞いてくれて嬉しかったです。小学校の
時はあまり覚えていないけど、中学校の時はお父さんにたくさ
ん迷惑をかけてきました。高校に入ってから朝と夜の送り迎え
や、休日の釣りなどでお母さんに迷惑かけたけど、嫌な顔しな
いで送ってくれて嬉しかったです。高校に入ってからお金もたくさ
ん使ったけど、遊びに行く度に楽しく過ごせました。

卒業してからは一人暮らしになると思いますが、頑張ってい
こうと思います。
今までありがたかったです。そして、これからも何かあつ
たら助けて下さい。よろしくお願ひします。

今、私が決めた進路。一步、歩み出せるのはお父さんとお母さ
んのおかげでもあります。
まだ親離れ出来ない私ですが、これから先も頼ってしまう事が
ありますが、よろしくお願ひします。

今まで長い間お世話になりました。
高校生活の中で、たくさん心配や迷惑をかけてすみませんで
した。でも、お父さんお母さんのおかげで自分の進みたかった道
(進路)へと迷わず進む事が出来ました。

卒業して一人暮らしになると、今まで以上に心配をかけてしま
うんですけど、私なりに就職しても頑張ろうと思ってるし応援し
てくださる。
高校の三年間、お弁当を作ってくれたり、色んな話を聞いてく
れたり、たくさん迷惑や心配をくれました。ごめんない。でも
いつもお父さんとおばあちゃんは優しくかったです。ありがとうご
ざいます。高校を卒業したら、ほとんどの事を一人で行なければ
いけません。不安もありますが、このままだと何もかもをお父さ
んとおばあちゃんに頼ってしまいたい。それも怖い。いつ
かは、お父さんのように賢くて優しい大人になりたいです。お
ばあちゃんのように料理を上手に作りたいです。これからも少
すすびすが、成長していきたいので見守ってください。お願ひします。

1・2年生から 卒業生へ贈る言葉

先輩、ご卒業おめでとうございます。来年度は、僕達が今の3
年生以上に団結して行事を成功させます。

部活の先輩方ありがとうございました。沢山笑わせてもらっ
たり、叱ってくれたりカッコイイ先輩を見せてもらいました。4月
からは、自分の進路に向けて頑張ってください。

3年間お疲れ様でした。先輩方の姿はいつも力カッ良く、手本
にしています。大学に行かれても、自分らしく頑張ってください。

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年生のみ
なさんが残してきた伝統をしっかり受け継ぎ、今よりもより良
い久美浜高校を作っていきたいと思ひます。卒業しても頑張っ
てください。

いつも困った時には、気にかけて声をかけてくれた先輩。何か
考えている時には相談に乗ってくれてとても助かりました。進路
先でも頑張ってください。

3年生として久美浜高校を引っ張っていきたくてありがた
ございます。そのおかげで学校に来るのが少し楽しくなった気が
します。これからは、自分の将来に向かっていろいろなと頑張っ
てください。

久美浜高校3年生のイメージは、「強くて頼れる」でした。文化
祭では、とても大きな姿や迫力に感動させられました。行事では、
引っ張っていきたくてくれる憧れの存在でした。高校生活お疲れ様
でした。夢に向かって頑張ってください。

3年間お疲れ様でした。部活では、沢山お世話になりました。でも感
謝しています。また、様々な学校行事を盛上げてくださってあり
がたかったです。とても楽しく行事に参加出来ました。

ご卒業おめでとうございます。あまり接する機会はありません
でしたが、行事等で見た先輩方の姿は輝いていて憧れました。進
路は様々なと思いますが頑張ってください。(1年生女)

体育祭の後に一緒に写真を撮ってくれたり、廊下で会った話
しかけてくれたり、優しい先輩が多くて楽しい1年間が過ぎたの
で、3年生が卒業するのは寂しいけれど、それぞれの進路で頑張
ってください。

初めての大会の時に、いろいろと教えてもらったり、いつも自
分達の前に立つて引っ張っていきたくてありがたかったです。ござ
いました。自分達も下級生を引っ張っていき、いい部活動にして
いきたいと思ひます。

3年間お疲れ様でした。これからも、高校生活で得た経験を活
かして頑張ってください。

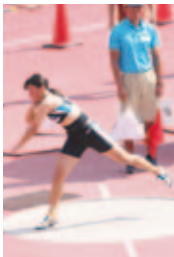
陸上競技部

【顧問】辻 博史・大西 徹
大道 謙一

PTA会員の皆様には、日頃より、陸上競技部の活動に御支援・御協力をいただきありがとうございます。陸上競技部は3年生が引退し、2年生女子2名、1年生男子2名、女子4名の計8名で活動しています。

大会では、夏のユース選手権では5名が、秋のジュニア選手権においても7名が府下大会に出場しました。また、IH近畿予選には2年生の的井絵麗奈が砲丸投に、近畿選手権には3年生の西村七海が円盤投、的井絵麗奈が砲丸投に、近畿ユース大会には的井絵麗奈が砲丸投、やり投の2種目と3つの近畿大会に出場することができました。

人数は少ないですが、中・長距離、短距離・跳躍、投擲とそれぞれに専門の指導できる顧問の先生を配置していただき、選手はそれぞれ自己記録の向上はもちろん、府大会・近畿大会・全国大会への出場を目指して、日々頑張っていますので、今後とも御声援のほどよろしくおねがいします。



【陸上競技部 主な大会結果】

〈京都府高等学校春季陸上競技対校選手権大会〉

(平成27年4月12日 山城)

西村 七海 3年 (峰山中) 円盤投 出場

〈京都高等学校陸上競技対校選手権大会〉

(平成27年6月5日～6月7日 西京極)

西村 七海 3年 (峰山中) 円盤投 出場

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 砲丸投 6位 やり投 出場

〈近畿高校陸上競技対校選手権大会〉

(平成27年6月18日～21日 紀三井寺：和歌山)

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 砲丸投 出場

〈京都陸上競技選手権大会〉(平成27年7月10日～12日 西京極)

西村 七海 3年 (峰山中) 円盤投 出場 ハマ投 7位

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 砲丸投 4位 やり投 出場

飯室裕有那 2年 (久美浜中) 砲丸投 出場 やり投 出場

吉岡百々実 1年 (橘中) 砲丸投 出場 やり投 出場

〈京都ユース陸上競技対校選手権大会〉

(平成27年8月19日～21日 西京極)

川戸 誠也 1年 (丹後中) 1年生男子 800m 出場

1500m 出場

飯室裕有那 2年 (久美浜中) 2年生女子 砲丸投 出場

やり投 出場

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 2年生女子 砲丸投 1位

やり投 2位

吉岡百々実 1年 (橘中) 1年生女子 砲丸投 出場

やり投 5位

廣岡 夏実 1年 (久美浜中) 1年生女子 走幅跳 出場

〈近畿陸上競技選手権大会〉

(平成27年8月29日～30日 鴻ノ池：奈良)

西村 七海 3年 (峰山中) 円盤投 出場

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 砲丸投 出場

〈近畿ユース対校選手権大会〉

(平成27年9月21日～23日 ユニバー記念：兵庫)

的井絵麗奈 (久美浜中1年) 2年生女子 砲丸投 出場

やり投 出場

〈京都ジュニア陸上競技選手権大会〉

(平成27年10月11日～12日 西京極)

川戸 誠也 1年 (丹後中) 800m 出場 1500m 出場

松田 奈々 1年 (久美浜中) 1500m 出場

飯室裕有那 2年 (久美浜中) 砲丸投 出場 やり投 8位

的井絵麗奈 2年 (久美浜中) 砲丸投 3位 やり投 7位

吉岡百々実 1年 (橘中) 砲丸投 出場 やり投 出場

廣岡 夏実 1年 (久美浜中) 走幅跳 出場

松田 亜弥 1年 (久美浜中) 走幅跳 出場

カヌー部

【顧問】安井 國士・小西 鉄也
岡田 九季・増馬 克己

日頃よりカヌー部の活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。

カヌー部は今年度、1年生7名、2年生9名、3年生5名で活動してきました。部員の半分は高校からカヌーを始めましたが全国大会入賞、国際大会出場を目指して日々、トレーニングに励んでいます。

カヌー部では個々の「具体的で明確な目標づくり」とそれに向けた「計画的なトレーニング」を大切にしています。「夢を持つこと」と「夢を実現にする力」を養っています。夢が壮大になればそれは個人の力では成し遂げることができません。周囲への感謝なくしては自分の夢を叶えることはできません。自分の夢を大切にできれば、他人の夢も大切にできるようになります。高校卒業後も他者へのおもいやりの心を持って生きてほしいとも考えています。

今年度はホームの久美浜湾で全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が開催されました。生徒達は地元の方やPTAの皆様からの御声援を自分たちの力に代えて頑張ることができました。

今後とも久美浜高校カヌー部をよろしくお願いいたします。

【主な成績】

〈平成27年度 全国高等学校総合体育大会 久美浜インターハイ〉

男子 K-1 200m 2位 村野 武広 (3年)

男子 K-2 200m 8位 村野 武広 (3年)・浦野 亮太 (3年)

男子 K-4 200m 3位 村野 武広 (3年)・浦野 亮太 (3年)

安井光太郎 (2年)・野村 悠太 (1年)

女子 WK-1 200m 8位 埋金 楓 (2年)

〈第70回 国民体育大会 和歌山県〉

少年男子 K-2 500m 3位 村野 武広・浦野 亮太

200m 4位

少年女子 WK-1 500m 6位 埋金 楓

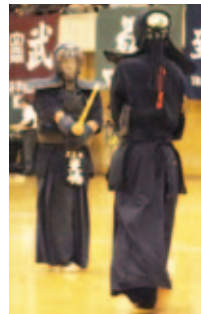
200m 5位



剣道部

【顧問】谷村 孝雄
山田 真規子
田中 健夫

3年生が引退し、2年生男子1名で稽古しています。顧問が部活動に行けなくなると、練習が休みになるため、なんとかやりくりしながら顧問が練習相手となり、ほぼ毎日のように稽古する日を継続しています。目標としては、試合に勝つ、昇段審査に合格することですが、剣道の目的は、人として成長することが大きな役割としてあります。剣道部の取り組みの一つに、本校における他校生徒との合同練習、または、遠征での交流試合等の参加など、他の生徒との交流が、人としての成長につながっています。剣道の基本姿勢の一つに「礼に始まって礼に終わる」という言葉があり、稽古する毎にお互いが、成長していることを実感しています。今後も顧問一同全力で取り組みこの久美浜高校剣道部の良き伝統がいつまでも続きますように、初心者も大歓迎しますので興味関心のある生徒は、ぜひ剣道を始めてください。



硬式野球部

【顧問】 中村 光男
川端 茂大
藤澤 満

現在、野球部は少ない人数での活動となっていますが、各部員が「元気」「笑顔」「勝利」をモットーに「意識」を持って練習に励んでいます。昨年の夏季大会では、初戦敗退という悔しい結果となりました。肉体的にも精神的にも成長し、今年の夏季大会で勝利できるよう活動していきます。今後とも御支援、御声援のほどよろしく願います。



バレーボール部

【顧問】 金森 智徳
水口 善之
新 弥太

3年生4名の引退後は1年生3名2年生4名のレギュラーメンバーぎりぎりとなってしまいましたが、高体連が主催の公式戦及び普及練習会等全大会行事に参加することができました。今年度は公式戦で勝利を上げることができませんでしたが、チーム仲良く一つの目標に向かって一丸となって取り組むことができました。1月に行われた新人大会では高校から始めた選手もレギュラーとして活躍しました。100kmマラソン、カヌーインターハイ等の運営ボランティア活動にも積極的に参加しました。好きなスポーツを通じて、連帯感、友情、挨拶、礼儀等心と体を養っていくことを大切に頑張っています。初心者も歓迎です。今後ともバレーボール部をよろしく願います。



ソフトテニス部

【顧問】 高尾幸弘・蔵田高輝
廣井伸一郎

今年度は、3年生男子3名、女子3名が引退し、現在は男子9名、女子3名の計12名で活動しています。久美浜中央運動公園のテニスコート（オムニコート5面）を利用して、天候のすぐれない時期でもコートコンディションを気にすることなく、おもいっきりテニスの練習に励むことができます。またテニスの技術だけでなく、基礎体力や体幹を鍛えるために日頃からランニングを重視したトレーニングも行っています。

春の大会では個人戦で女子3ペアが、秋の大会では個人戦で男子1ペア女子1ペアが府下大会に進出しました。今後は団体戦で府下大会に出場することを目標に練習を積み重ねていきます。今後ともみなさまの御声援のほどよろしく願います。



ボランティア部

【顧問】 山田真規子・中村ゆかり・田中栄介

地域の身近な子ども達と継続的な交流を図ろうと、久美浜放課後児童クラブで5名が活動しています。

久美浜放課後児童クラブは、9月から旧海部小学校舎へ移転し、旧校長室は学習室、旧教室は交流スペース、雨天でものびのび遊べる体育館と、生活ゾーンが充実され、久美浜町区域の児童が38名集まり過ごしています。

高校生ができる手助けや見守りを行い、お兄さんお姉さん役を頑張っています。

今年度は、誕生日会、夏祭り、クリスマス会のお手伝いことができました。



サッカー部

【顧問】 岡田 英樹
桂 カイ
田中 栄介

4月から1年生7名、2年生1名がチームに加わり12名の部員で両丹高校総体、全国高校サッカー選手権京都府予選に出場することができました。毎日のトレーニングと基礎練習に励みましたが公式戦で1勝することができませんでした。でも、勝つことができなかった試合の中でチームメイト一人一人が全力を出し、最後まで諦めずに戦いました。

3年生が引退した後の新チームは部員が少なくなりましたが、1月の京丹后市オープンフットサル大会に出場しました。

【主な出場大会】

- 平成27年度両丹高等学校総合体育大会
- 平成27年度全国高等学校サッカー選手権大会京都大会両丹予選会
- 京都大会出場決定戦
- 平成28年京丹后市オープンフットサル大会



男子バスケットボール部

【顧問】 小柿茉智子・鳴海光則・岡本隆之

日頃より、男子バスケットボール部の活動に御理解いただきありがとうございます。

現在、2年生5名、1年生6名、マネージャー2名の計13名で活動しています。今年度は人数も増え、練習にも活気が出てきました。また、近隣中学校との合同練習や試合を行っています。来年度は、公式戦でしっかりと結果を残すことを目標に頑張っていきたいと思います。今後とも御声援のほどよろしく願います。

【平成27年度 試合結果】

- | | |
|----------------|-----------------|
| ＜高校総体 両丹予選＞ | ＜両丹夏季大会＞ |
| 久美浜 41-93 宮津 | 久美浜 63-33 京都曉星 |
| ＜両丹総体 男子上級＞ | ＜ウィンターカップ 両丹予選＞ |
| 久美浜 52-34 大江 | 久美浜 45-152 綾部 |
| 久美浜 19-77 京都共栄 | ＜新人大会 両丹予選＞ |
| ＜両丹総体 男子下級＞ | 久美浜 46-132 東舞鶴 |
| 久美浜 12-91 西舞鶴 | |



華道部

【顧問】山下豊子・増田敬子
【外部講師】増田 妙子

今年度、前期は3年生3名・2年生1名の合計4名で活動してきました。毎週のお稽古に取り組むのはもちろん、文化祭・丹後文化祭にも作品を展示しました。今年初めての試みとして、文化祭の展示に自分たちで考えたテーマを掲げ、そのイメージの花を活けることに挑戦し、「喜怒哀楽」の4文字を一人一文字ずつ担当して、素顔の自分たちの感情を表現しました。

後期は新しく2年生2名と1年生1名を迎え4名で活動しています。2月の文化に親しむ月間には、これも初めての試みとして4人の合同作品を展示しました。



吹奏楽部

【顧問】作山 彩香
田中 克彦
厚見 香



今年度の活動は、地域の敬老会やお祭りをはじめ、インターハイでの式典演奏など様々な演奏の機会をいただきました。また、コンテストの出場にも初挑戦しました。少ない人数ではありますが、ひとりひとりが自分の音に責任をもち、サウンドづくりをしています。今後も校内外で活躍できるよう頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

【平成27年度の活動】

- 4月 湊地区敬老会
- 5月 両丹高校総体壮行会
- 6月 京都府高等学校総合文化祭音楽部門 北部発表会
- 7月 野球応援
- 8月 インターハイ カヌー競技 式典演奏
- 9月 文化祭、丹後吹奏楽フェスティバル
- 10月 久美浜まるかじりまつり
- 11月 丹後府立高校・与謝の海支援学校交流会
- 12月 こうりゅう保育所クリスマス会
- 2月 校内演奏会

茶道部

【顧問】中村ゆかり・松田亜希子
【外部講師】増田 妙子

今年度は3年生(女子2名)2年生(男子1名)1年生(女子6名)計9名でお稽古に励みました。

普段の活動以外に、新入生歓迎茶会(5月)、ゆかたの着付け講習(7月)、文化祭での呈茶(9月)を行いました。また、校外の活動としては、丹後文化祭典(9月)、三者合同茶会(10月)、京都府高等学校総合文化祭(11月)に参加し他校生とともに呈茶を行いました。今後いろいろな取り組みに参加したいと思います。



軽音楽部

【顧問】作山 彩香
田中 克彦
厚見 香



軽音楽部は部員20名で活動しています。普段はバンドごとに練習日を割り当てて活動しているため、週に1度しか学校での練習ができないときもありますが、お互いに切磋琢磨しながら、一生懸命に楽しく練習しています。

校外での演奏は、地域のお祭りに呼んで頂くことが多く、たくさんの方々に聴いてもらうことができました。今後も、久美浜の盛り上げ役となれるよう部員一同頑張っていきたいと思っておりますので、応援よろしくお願いします。

【活動内容】

- 6月 はだしのコンサート(ステージ運営)
- 7月 校内ライブ
- 8月 小天橋夏祭り すいすいビーチナイトカーニバル
- 9月 丹後100kmウルトラマラソン(ステージ運営)、文化祭
- 10月 丹後あじわいの郷月例祭
- 2月 校内ライブ

情報処理部

【顧問】田中 健夫
大道 錬一

今年度は、3年生男子3名、2年生1名、1年生2名で活動しています。

それぞれが自分の課題を設定しそれに向かって取り組みました。特にビジネス文書検定2級については、10分間で460字を入力しなければなりません。そのため毎日コツコツと練習に励み合格することができました。日々の努力が、上達につながっていると痛感しています。今後は、この他にも情報に関わる検定の合格を目指し日々頑張っていきたいと思っております。



農業クラブ

【顧問】藤澤 満・新 弥太
大道 錬一

今年度は、2年生5名、1年生2名の7名で活動しています。主な活動は、京都府学校クラブ連盟京都府連盟大会の意見発表部門に2年生3名が出場し、多くの聴衆の前で自分の思いが発表できました。また、和牛審査競技会では、2年連続して最優秀を獲得、優秀にも3名が入賞しました。2年連続の受賞は近年ではなかなかなく、新聞等でも取り上げていただきました。

校内では、校内にある樹木に名札を付け、みんなに親んでもらおうと樹木の名前を調べる作業を進めています。1・2学期にはジャガイモ等を栽培しました。

また、町内にあるフルーツライン(178号線横)にある花壇に草花の植栽等を行っています。

少人数のクラブですが、みんな意欲的に取り組んでくれています。



美術部

【顧問】岡本 隆之
山下 豊子

今年度は1年生4名、2年生9名で活動してきました。活動はアニメーションを中心に制作を行いました。週3回ほど、それぞれが描いた作品について交流をしながら楽しく活動しています。今年度も文化祭や丹後高校文化祭等に作品を展示しました。また、京丹後市福祉課や京丹後警察署から依頼を受けた表紙画やポスターの制作も行いました。今後、さらに多くの学ぶ機会を得て、新しいことにも挑戦しながら活動していきたいと思っております。



進路状況

◆進学について

四年制大学はAO入試や公募制推薦、指定校推薦でほとんどの生徒が年末までに進学先を決定しました。また、センター試験を利用した入試を利用した生徒がいなかったのも今年の特徴です。しかし、一般入試で合格するようにと、最後まで志望校合格に向けて粘り強く学習に励んでいる生徒もいます。

短期大学では、7名の生徒が私立短期大学へ合格しました。全国的には短期大学の数が減少していますが、本校では近畿大学豊岡短期大学を中心に、短期大学へ進学する生徒が毎年います。

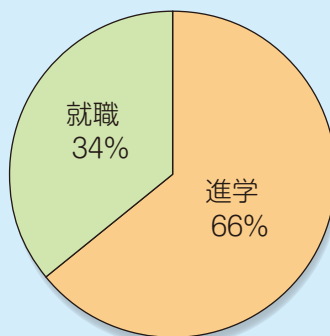
専門学校は18名の生徒が合格しました。看護・医療分野に進む生徒は、専門学校進学生徒の約4分の1程を占めています。ほとんどの生徒が資格取得を意識した学校選択となっています。

どの上級学校もオープンキャンパスなどで学校を公開しています。積極的に参加して比較研究し、自分の学びたい分野や取得できる資格を検討することが重要です。

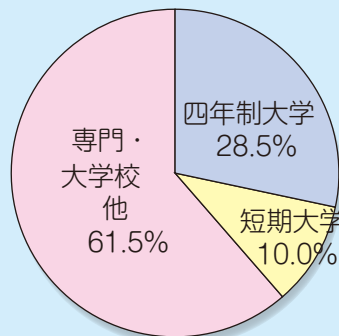
◆就職について

今年度の3年生も、昨年度と同様に就職希望者の多い学年でした。景気の上向き状況からか、大都市の企業からの求人がさらに増え、一昨年度のほぼ倍、昨年度の約10%増となりました。また、地元求人も昨年度の1.5倍と増加しました。しかし、職種には偏りがあり、ほとんどがサービス業です。また、全国的に学校を指定した求人が減少し、どこの学校からでも受験できる公開求人が急増しています。就職内定を勝ち取るには、明るく健康で一定の学力を持ち、コミュニケーションがとれることが求められています。

■進路分野別希望状況



■進学分野別希望状況



おもな進学合格・就職内定先

【公立大学】

福知山公立大学（旧成美大学）

【私立大学】

関西大学、同志社大学、日本体育大学、東海大学、甲南大学
京都文教大学、花園大学、京都学園大学、京都光華女子大学
京都造形芸術大学、大阪産業大学、大阪学院大学
長浜バイオ大学、大正大学、金沢工業大学、福井工業大学

【私立短期大学】

京都外国語短期大学、京都経済短期大学
京都嵯峨芸術大学短期大学部、近畿大学豊岡短期大学
大手前短期大学、滋賀文教短期大学、創価女子短期大学

【専門学校】

舞鶴医療センター附属看護学校、公立南丹看護専門学校
関西総合リハビリテーション専門学校、大阪医療看護専門学校
日産自動車大学校、京都コンピュータ学院
ホスピタリティーツーリズム専門学校、大阪保育福祉専門学校
上田安子服飾専門学校、但馬技術大学校 他

【就職】

社会福祉法人丹後福祉会丹後園、社会福祉法人ふるさとの会
(株)ポラリス、大和リゾート(株)天橋立宮津ロイヤルホテル
増田工務店、西角建設(株)、(株)王将フードサービス
(株)晃商、(株)引越社関西京都本部、但馬ティエスケイ(株)
(株)ワークステーション 他



池田 義道
平林 美紀
松田 一之
脇田 幸作
小西 真理子
矢島 慎二郎
戸出 幸夫

編集委員

今年度最後となりますPTA会報第3号をお届けすることができました。

第3号は「3年生担任団の先生方より送る言葉」、「1・2年生から卒業生へ」「卒業生から保護者の方への感謝の言葉」「卒業生の保護者から卒業生への送る言葉」クラブ活動の特集記事を組みました。

会報発行にあたっては、学校での子供たちの様子など、少しでも多くの情報をお伝えしたく広報委員会全員で1年間取り組んできました。会報がきっかけとなり、学校活動に関心を持っていただければ幸いです。

最後になりましたが、お世話になった先生方、ご協力いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

学校だより



1年生 輝き講演会



3年生レシテーション
グランプリ



2年生 進路別説明会



京丹後警察
感謝状表彰



3年生 キャリア教育講演会



1年生 課題研究発表会



交通安全マップ運動